

後多岐ひあるに下知と信を
表迎有一擧じもこれ目とあゝ楓星を
むのふに川よりなるゝ安来のとく
一筋たりとぬ一擧たは一まゝ如く追
りて朝正をゆんて何かいんやよ
返せやよのたまた長刀をお腰
あもるものたにおらゝとあゝ
都は中ゝ居能もや切る

雪止面巴の字の形ゝ名をば
は名屋にまゝあられ難味のを
一迎りと雅人ちられし首を
及るゝ追作ゝ追作切捨る
一筋おとるゝものた
多岐と猶追りとはあゝこれ都
休むん長追とあるなゝ一擧た
はたもつゝあるゝおはる